

若狭町

議会だより



もくじ

議長就任挨拶	P 2
委員会組織	P 2~P 3
6月定例会	P 4
常任委員会報告	P 5
議決議案	P 6
一般質問	P 7~P 9
議会の動き	P10

議会新体制が 決まる

若狭町議会構成

議長 藤本 勲

副議長 小堀 信昭

議会運営委員会

◎	○				
松本	小堀	清水	北原	今井	
孝雄	友廣	利一	武道	富雄	

◎委員長
○副委員長

ごあいさつ

若狭町議会議長 藤本 勲

議長就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。このたび、五月八日に招集されました臨時議会において議員各位のご推挙を受け、議長の要職に就かせていただきました。まことに身にあまり光栄であり、この重責を痛感いたしている次第であります。このうえは時代のすう勢とともに多様化する町民の皆様の要請にこたえるため、誠心誠意その職務を全うしていかねばならないと決意を新たにしている次第であります。

四月の若狭町長選挙は、無投票で森下町長が再選され、次世代の定住促進、集落自治の推進、嶺南地域の行政業務の一本化の推進を掲げられ、二期目のスタートを切られました。議会では町長の政策を理解しつつ、財政状況や少子高齢化など若狭町を取り巻く環境は依然として厳しい状況下にある中で、町として取り組む事業が町民の皆様の民意が反映した適正なものかを判断しながら、豊かで住みよい町づくりのために懸命の努力をしてまい

りたいと思っております。国政の政権が再び交代し、新政権ではデフレからの脱却を目指し、景気浮揚に向けて数々の施策を講じております。しかし、景気の回復はなされたとしても地方への波及効果はまだまだ先になりそうです。議会は、こんな混沌とした政治経済状況にある中、行政との意思疎通を図り、両輪のごく町の発展のため努力をする所存であります。併せて町民の皆様とより身近で開かれた議会を目指します。何卒、皆様のご指導、ご支援、そしてご理解を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

総務産業建設常任委員会

◎	○						
清水	福谷	松本	小林	原田	今井	坂本	島津
利一	洋	孝雄	和弘	進男	富雄	豊	秀樹

教育厚生常任委員会

						○	◎
渡辺	武田	小堀	藤本	大塚	小堀	辻岡	北原
英朗	敏孝	友廣	勲	季由	信昭	正和	武道

予算決算常任委員会

◎小堀 信昭
○清水 利一
議長を除く15名

議会改革特別委員会

				○	◎
渡辺	島津	辻岡	原田	松本	武田
英朗	秀樹	正和	進男	孝雄	敏孝

広報特別委員会

				○	◎
渡辺	坂本	北原	清水	小堀	小林
英朗	豊	武道	利一	信昭	和弘

原子力発電安全対策 特別委員会

◎	○						
小堀	福谷	大塚	清水	北原	今井	辻岡	島津
友廣	洋	季由	利一	武道	富雄	正和	秀樹

三方五湖スマートインター 特別委員会

◎	○				
松本	武田	小林	小堀	坂本	渡辺
孝雄	敏孝	和弘	信昭	豊	英朗

公立小浜病院組合議員

小林 和弘 原田 進男
(副議長)
大塚 季由 辻岡 正和
(常任委員)
福谷 洋
(常任委員)

福井県後期高齢者医療 広域連合議会議員

藤本 勲

嶺南広域行政 組合議員

大塚 季由
(代表)
藤本 勲
原田 進男

敦賀・美方 消防組合議員

小堀 友廣
(監査委員)
松本 孝雄
今井 富雄

若狭 消防組合議員

北原 武道
(監査委員)
島津 秀樹

美浜・三方環境衛生組合議員

藤本 勲 坂本 豊
(副議長)
今井 富雄 渡辺 英朗
(監査委員)
小堀 友廣

6月定例会

開催期間：6月7日(金)～26日(水)

一般会計骨格予算に14億4,108万4千円増額補正

本年度総額 97億6,007万5千円

防災諸費に1億4,149万円補正



総務産業建設常任委員会

◆条例の制定及び一部改正3件、指定管理者の指定1件はいずれも全員一致で可決すべきものと決定。
請願1件は委員多数で採択すべきものと決定。

○若狭町職員の給与の臨時特例に関する条例

●東日本大震災を契機とした防災・減災事業への積極的な取組及び地域経済の活性化を図る必要性に鑑み、一般職の職員の人件費を削減。

○若狭町地域の元氣対策基金条例

●国の緊急経済対策である地域の元氣臨時交付金を町の対象事業に有効に充当するために基金を制定。

○若狭町税条例の一部改正

●地方税法の一部改正に伴い条例の改正。

○嶺南地域有害鳥獣食肉処理加工施設の指定管理者の指定

●合同会社若狭ジビエ工房

○「非核平和都市宣言」採択についての請願

●非核三原則を堅持し、すべての国の核兵器廃絶を求め、世界の恒久平和実現の請願を採択。

○意見書の提出

●TTPから食のくらしを守る意見書。
●食料・農業・農村の発展に向けた意見書。



▲有害鳥獣食肉処理加工施設予定地(海士坂)

教育厚生常任委員会

◆規約の変更1件を審査し、全員賛成で、原案可決すべきものと決定。

○美浜・若狭介護認定審査会共同設置規約の変更について
介護・支援の認定は、美浜町と共同で設置した審査会で実施されています。審査会には4つの合議体がありますが、これ

主な事業

事業名	予算額	事業名	予算額
地域活性化事業(集落の備品等の整備助成)	1,000万円	農道保全対策事業(梅街道の舗装工事負担)	3,500万円
若狭瓜割エコビレッジ推進事業	896万円	地域の元氣対策事業(交付金の積立)	3億2,631万円
企業誘致促進事業(企業振興助成)	2億9,801万円	道路維持修繕事業(集落計画に基づく整備)	1,800万円
保育所総務管理事業(エアコン整備工事)	462万円	みんなでつくる原材料支給事業	1,000万円
園芸産地総合支援事業(ハウス等補助)	785万円	町道整備(1号・18号・50号・南部54号線)	5,635万円
福井うめの里再生事業	1,337万円	上中体育館改修事業(耐震改修等)	1億8,282万円
水田農業活性化事業(農業機械整備補助)	2,810万円	B&G海洋センタープール改修	6,500万円
観光環境整備事業(塩坂越公衆トイレ整備)	1,500万円	熊川宿体験交流施設整備事業	1,617万円

を5つにするための規約変更です。

主な質疑事項

問 若狭町の認定分が増えてきたから、第5合議体をつくるということがあるか。

答 美浜町も増えている。両町では平成22年度に比べ、月平均で3件ほど増えている。若狭町では障がい者の分が、平成22年度には1回あたり2件程度だったが、7件程度になっている。新たに、三万診療所の医師に加わってもらう。

○陳情

●年金の5%の削減中止を求める陳情は、不採択とすることに決定。

予算決算常任委員会

主な質疑事項 / 一般会計関係

問 広報外部委託で他の市町の状況は。

答 嶺南では、高浜町が外部委託しており、町づくり協議会で広報を作っている。

問 外部委託、発想の原点は。

答 一方的に行政からのお知らせで、町民は受身であった。広報をどれだけの町民が読まれているか疑問である。配布物も多く不満に思っている。お知らせも広報に掲載すべきでは。

問 できるだけ広報の中に掲載していく。

答 民生費の当初予算が前年度より減額されていて、補正予算も増額されていない理由は。

問 介護保険会計への繰り出しと障がい者関係については、実績ベースでの補正で昨年より少なめに計上している。

答 ひし対策事業費の内容は。

問 平成25年度に、試験的な刈取りをする。研究しながら実施していく。

答 瓜割エコビレッジ予定地の地質調査は終わっているのか。企業も調査し、昨年の県の補助でボーリングしたが問題はなかった。

問 瓜割エコビレッジに町として支出する総額費用は。



▲B&G海洋センタープール改修(三十三地区)



▲町道18号線道路改良(市場・井ノ口)



▲若狭瓜割エコビレッジ構想地(天徳寺)



▲若狭瓜割エコビレッジ構想地(天徳寺)

特別会計

(補正のあったものの会計)
◆土地開発事業特別会計
上瀬住宅団地の造成工事で1億7,875万円を増額され、補正後予算は、1億7,902万円



▲上瀬住宅団地造成地

主な収入

◇国庫支出金	4億2,646万円
◇県支出金	3億5,800万円
◇寄付金	1億1,510万円
◇繰入金	2億9,801万円
◇諸収入	6,004万円
◇市町村債	1億4,920万円

問 1億3千万円。岬小に1つある一時避難所だが、防災計画の中では、どういった位置付けか。

答 防災計画では、第3章の避難対策の一環になる。企業振興助成金の関係で、7年で元が取れる計算でうまくいくのか。

問 税金を見込んで2億8千万円位が10年間で返ってくる予定。プラス地元企業との取引など投資した分が10年で返ってくる予定である。

答 園芸産地総合支援事業の対象者は。

問 上中地域の認定農家と三万地域ではチーム三万五湖。

答 東京出向宣伝大変良いと思うが、東京からの入り込みは、正確な統計は取れていないが、関東方面の車が格段に増えたと感じている。

問 SNSを利用している。

答 SNSの重要性は重々承知している。個人的利用者はいるが、全体的な取り組みについてはまだまだ遅い。

問 埼玉県所沢市若狭と若狭町の交流があると思うが、そちらに行かないのか。

答 産業課の特産振興販売室が7月の終わりに出向いて夏祭りへの出店を開催すると聞いている。

問 井ノ口地係り道路、という観点から拡幅するのは、上中学校及び上中体育館に通ずる道で、大型車も侵入できる。

問 上中体育館について工期は。

答 計画では9月に着工で3月末まで。

主な質疑事項 / 特別会計関係

問 削土は大丈夫か。

答 確認をして試験もしているので問題はない。町営住宅は10年を越えたと、退去しなければならぬ、なっているが実際はどうか。

問 退去されている。平成24年に退去される方で宅地を購入する考えのある方は入居期間を伸ばす措置をしている。買い戻し特約を付ける予定か。

答 そうです。



小堀 信昭 議員

政策推進課長 チームを作り先進地視察、交通事業者、大学の先生、専門家から指導を受け研究している。今秋をめどに考えをまとめたいと思っている。

小堀 デマンド交通システムの進捗状況は。

住民サービスについて

一般質問

(文責：質問者本人)

町長 地域づくりの拠点として考えるなら公民館として十分發揮ができていない。地区の拠点づくりとして、公民館建設については十分協議させていただきたい。

小堀 協働の町づくりであるが、地区拠点の公民館は非常に大事である。みそみ公民館の今の状況をどう捉えているか。

町長 休憩時間、昼休みでも7月1日から受入れを開始していく。

小堀 現在、正午〜午後一時の時間帯でエコクルへのゴミ持込ができない、住民サービスの観点から受入れられないか。

町長 みそみ公民館の今の状況をどう捉えているか
公民館建設については十分協議させていただきたい

嶺南広域行政組合の活動で何う

小堀 3点セットで最後の琵琶湖若狭湾快速鉄道の取り組み、進捗状況は。

町長 琵琶湖若狭湾快速鉄道建設促進期成同盟会は、年一回の総会を開催、事務局は小浜市に務めていただいている。国には財源確保のために「都市鉄道等利便増進法」「原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法」の拡大適用を強く要望している。



辻岡 正和 議員

町長 小浜線の電化、敦賀までの直流化、今津・上中間新線建設を共通課題として取り組んでまいりまして、その新線建設だけが未完成となっております。災害時の大量輸送迂回路、安全安心を実現出来る快速鉄道が必ず必要であると、認識しています。

辻岡 琵琶湖若狭湾快速鉄道の早期実現の取り組み状況と、今後の行動計画並びに、町長の決意を伺います。

町長 琵琶湖若狭湾快速鉄道は若狭町発展には欠かせないもので、熱い思いは議員と同じ

辻岡 若狭町管内の長期的インフラ整備ビジョンと、その点検作業について質問します。インフラの老朽化による事故の未然防止が大きく叫ばれている現在、2030年頃には、その更新時期はピークに達し、自治体は莫大な財源確保が必要と為る事から、若狭町はこれからのよう

町長 若狭町では、以前より、インフラ施設の点検をしながら、国及び県に働きかけ、改善、修繕を行ってまいりました。こちらから計画的に係官庁と連携して、補助金等を導入しながら行います。

町長 若狭町では、以前より、インフラ施設の点検をしながら、国及び県に働きかけ、改善、修繕を行ってまいりました。こちらから計画的に係官庁と連携して、補助金等を導入しながら行います。

町長 構造物の長寿命化を目的とした点検を行い、緊急を要するものから計画的に整備を進めてゆきたいと思っています。財源については、大変厳しい状況で、繰越金の基金積み立てなど考えていますが、これらにつきましても、早急に検討に入りたいと思っています。

町長 若狭町では、以前より、インフラ施設の点検をしながら、国及び県に働きかけ、改善、修繕を行ってまいりました。こちらから計画的に係官庁と連携して、補助金等を導入しながら行います。

町長 若狭町では、以前より、インフラ施設の点検をしながら、国及び県に働きかけ、改善、修繕を行ってまいりました。こちらから計画的に係官庁と連携して、補助金等を導入しながら行います。

6月定例会 議員賛否一覧

議長は、採決に加わりません。 ○賛成 ×反対

議員名	採決月日	渡辺英朗	島津秀樹	辻岡正和	坂本豊	今井富雄	原田進男	北原武道	福谷洋	武田敏孝	小堀友廣	清水利一	大塚季由	小堀信昭	小林和弘	松本孝雄	藤本勲	
若狭町職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について	6/26	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度若狭町土地開発事業特別会計補正予算(第1号)	6/26	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
非核平和都市宣言採択についての請願採択について	6/26	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
食料・農業・農村の発展に向けた意見書提出について	6/26	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

定例会 6月7日に採決され全員賛成で可決された議案

- 物品の取得について(凍結防止剤散布車の買替え)

定例会 6月26日に採決され全員賛成で可決された議案

- 若狭町地域の元気対策基金条例の制定について
- 若狭町税条例の一部改正について
- 美浜・若狭介護認定審査会共同設置規約の変更について
- 平成25年度若狭町一般会計補正予算(第1号)
- 嶺南地域有害鳥獣食肉処理加工施設の指定管理者の指定について
- 非核平和都市宣言に関する決議について ※発議
- TPPから食とくらし・いのちを守る意見書について ※発委



▲ 老朽化した凍結防止剤散布車(物品の取得について)

議会用語解説

- ◆ 発議(はつぎ)…議員が議案を提出すること。
- ◆ 発委(はつい)…委員会が議案を提出すること。
- ◆ 議案(ぎあん)…議会の議決を得るために、町長や議員及び委員会が提出する案件のこと。

な取り組みをするのか伺います。



北原 武道 議員

町長 今後、実施の方向で検討する。

伝統的民家の改修補助

北原 県は、「伝統的民家を「地域の財産・資源」と考え、その改修に補助している。この補助を受けるための条件は「市町が半額を補助する」ことである。大半の市町にならって、本町にも補助制度をつくってどうか。

環境安全課長 ①②③まだ決まっていない。④町警察、消防機関がある。業務分担等はまだ決まっていない。⑤今後進めていきたい。⑥防護服、防護マ

町長 今回のところ考えていない。

原発事故の時の避難

北原 原発の重大事故はめったに起こるものではないが「万一の時、町民はどうしたらいいのか不安に思っている。避難に関して質問する。①避難バスに乗るための集合場所はどこか？②どこに避難するのか？(美浜原発事故の時)③この会社のバスが来るのか？④避難誘導するのは誰か？⑤避難誘導する人の被曝予防教育はできていますか？⑥避難誘導する人の防護資材・機材は確保されているか？



渡辺 英朗 議員

町長 今後のところ考えていない。

女性活躍について

渡辺 政府が打ち出した成長戦略の中で「女性の活躍」が重視されているが、町長の所見は。

町長 子育て支援や高齢者へのきめ細やかな対策には、女性の視点を活かしたアイデアが必要であり、地域づくり協議会への女性の積極的な参画など、地域での女性の活躍は大変重要である。

町の管理職においても積極的に女性職員を登用していきたいが、それには、本人の意識改革や家

政策推進課長 旧三方町では、平成14年に「三方町男女共同参画推進計画」、旧上中町では、平成15年に「上中町男女共同参画基本計画」が策定された。

若狭町については、平成24年2月に「若狭町男女共同参画プラン」策定委員会」が設置され、住民1,000人への男女共同参画に関する調査の実施や立命館大学のアドバイザーの助言を得ながら会議を重ね、「若狭町男女共同参画プラン」が策定された。

「ミニコミュニケーション」と「女性相互理解」と「女性が



一般質問

(文責：質問者本人)

町長 今のところ考えていない。

日本国憲法に対する姿勢は

町長 「遵守・擁護の義務」は肝に銘じている

町長 子育て支援や高齢者へのきめ細やかな対策には、女性の視点を活かしたアイデアが必要であり、地域づくり協議会への女性の積極的な参画など、地域での女性の活躍は大変重要である。

町の管理職においても積極的に女性職員を登用していきたいが、それには、本人の意識改革や家

町長 6月は「男女共同参画月間」であり、6月15日に開催される「まちづくり大会」で策定委員会の委員長から概要説明を行って頂く。

また、プランの概要版を全戸配布し、意識の啓発を図っていきたい。

男女共同参画には、人々の意識が重要であり、継続した啓発活動を行うとともに、あらゆる機会を通じて周知していく。



小林 町長は毎回財政が厳しいと話される。国は1千兆円に届く借金がありながら毎年何十兆円もの赤字予算を組み続けている。国の次の方向は財政改革であり、地方も同様である。その努力をしない自治体は、交付税等で首を締め付けられる事も予想すべきである。

町長 地方債の繰り上げ償還や地方債の限度額の確定、また年4人の職員削減を行った。

小林 対症療法で改革ではない。1つの方法として、学校の統廃合の議論を進める事を提案したい。小浜市は現在小学生が1,639人、若狭町で846人、学校数が小浜12、若狭11、6年先を予測すると、現在の0才、1才児の部が小浜512人、若狭230人で、学

町長 財政面で考えると、小学校運営経費が1.8億円、国からの交付税が1.75億円またそれに携わる先生方の住民税が5.5千万円あり、財源は確保できている。学校の統廃合については、町民の皆さんの意見を伺いたいし地域づくり協議会の皆さんと十分議論したいが、現段階では統廃合については考えていない。

町長 年度毎に行っている集落ヒアリングで協



小林和弘 議員

町長 地方債の繰り上げ償還や地方債の限度額の確定、また年4人の職員削減を行った。

小林 対症療法で改革ではない。1つの方法として、学校の統廃合の議論を進める事を提案したい。小浜市は現在小学生が1,639人、若狭町で846人、学校数が小浜12、若狭11、6年先を予測すると、現在の0才、1才児の部が小浜512人、若狭230人で、学

町長 今回のところ考えていない。

鳥獣害防止計画について何う

今井 平成23年度に策定された鳥獣害防止計画の進捗状況は。

産業課長 金網整備実績は、22年23年の2年間で27kmであり、進捗度は、52.2%。捕獲進捗は、同期間で45.8%。森林整備は、同期間で264haである。

今井 既に%の期間が経過しているが、実績は半分である。残された今年度の取り組みは。

町長 年度毎に行っている集落ヒアリングで協



今井 富雄 議員

町長 今回のところ考えていない。

今後の鳥獣害防止計画の策定にあたって

町長 計画策定にあたっては、民意を反映する為、集落代表者の方の声を聞かせて戴く

町長 今回のところ考えていない。

今後の鳥獣害防止計画の策定にあたって

町長 計画策定にあたっては、民意を反映する為、集落代表者の方の声を聞かせて戴く

町長 今回のところ考えていない。

今後の鳥獣害防止計画の策定にあたって

町長 計画策定にあたっては、民意を反映する為、集落代表者の方の声を聞かせて戴く



議会の動き



6月15日 河内川ダム安全祈願祭



6月23日 北陸新幹線若狭ルート建設総決起大会
(小浜会場)



7月5日 小浜市・若狭町総合振興協議会



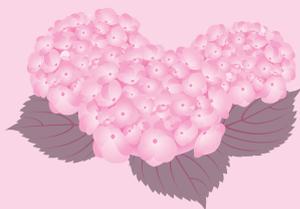
7月8日 小浜市・若狭町・高島市総合振興協議会



7月3日 町議会広報研修会



広報編集委員



小林和弘
下でい。
住民の皆さんも関
心をもって応援して

三方五湖の水月湖
で、世界唯一の七万
年前からの「年縞」が
掘削され地質学的年
代の世界標準となる
事が決定しました。
世界遺産以上の価
値があり、今後歴史
(考古学的)、文化、観
光面等で大きな展望
が期待されます。

明日の若狭町を夢見て

編集後記

